三和新報

THE SANWASHIMPO

5月4日（水曜日）

第307號（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

日刊（日曜・祝・祭日を除く） 購読料 1カ月 50円

発行所 三和新報社 平市六丁目 電472番

木材の百貨店

一般建築材・建具材
ベニヤ板類・銘木・秋田杉
津島松・木そ検・ラワン材
米杉・車輌材・枕木・電柱

丸一材木店

工場 平市禰宣町電556
平市五丁目電290

各派、議員獲得に暗躍
人物難で行きなやむ
平、議長工作白熱化

平市の議長選挙をめぐり各派の議員獲得工作は白熱化しているが三日午後一時から平市二丁目谷口で催された醍醐市長の新議員招待会のあと、市政同志会（大泉信雄氏ら）と自由クラブ（木村淳氏ら）はそれぞれ各議員によびかけ、会合をもったが両派とも強口、金古両氏を切はなすという点で一致しており、両派の劃策もその線で進められている模様だが、共通の弱みは適当な議長候補の持駒のないことで、この間隙を衝いて強口派は巧みな切崩し戦術を行っているから大勢はここ二、三日の動きをみなければヤマは現れて来ない。

なお三日、市政同志会および自由クラブの会合に出席した顔ぶれは次の通りである。

自由クラブ出席者（十七名）塩庄造 箱崎利勝 塩演瑛 石山一治 佐藤友壽 町田亀治 鈴木隆衛 小野栄一 鈴木寅次郎 木村淳 小松茂 鈴木秋光 花沢久一郎 鈴木政一 中野二郎 諸橋正次 福田長一郎 水竹伊之助 坂本昌藏 片寄保 渡辺昇 阿部長兵衛 坂本登 青島貞久 鈴木勇

廃業つづく飲み屋
閑散極む湯本商店街

このごろ常磐市ではのみ屋さんがあつちでもこつちでも廃業している。よつぱど不景気なのか旅館や芸妓置屋なんかでもゴールデン・ウイークだというのに全く閑散で三味の音一つ聞こえない。毎年六月は雪入れどきになるのだがこのままゆけばさつぱり景気がつかず夏枯れを迎えるようになるのではないかともいわれている。商店街にはずいぶん客足が流れるのだがふところのさびしい客ばかりだという。

つつじ花盛り
台湾ザルがお目見え

つつじの名所、平市松ガ岡公園の山つつじは今が真つ盛りで市観光課ではゴールデン・ウイーク中の花見客は五萬を越すだろうとみている。すでに隣接市町村に三百枚と国鉄関係に百枚のつつじのポスターが貼られており、子供の日の五日には児童遊園地附近に作られた小動物園に台湾サル四匹がお目見えする。国鉄関係では平を中心に上り方面は水戸まで、下り方面は亘理まで、磐越東線方面は郡山まで各駅待合室に平のつつじの宣伝ポスターが貼られている。

上高久公民館落成
平市上高久公民館がこのほど落成した。工費九十五萬五千円で去る一月から市が新築していたもので建坪三十五坪で内部には二十七畳敷の日本間とホールがあり百五十人ぐらい収容できる。隣接して消防団詰所と消防機具置場もあり文化の殿堂として地元民の喜びは大きい。

新レコード売出し
高野文化堂

平市駅前高野文化堂では三日から世界館で上映の「ばらいくたびか」の主題歌レコードを発売、またレコード界のピツクニュース、ジヤニーギターで有名になつた藥地容子の吹込み「雨の朝巴里に死す」「マンボジエラシー」も売出している。

バーグリーン近日開店
平市三十米通りパチンコ店王将の階上で六日からバーグリーンを開店する。平の社交機関のなかで東京銀座並の気分を味わうのに充分の設備があつて入場は無料で恋人と同伴でジーン・フイーズをのむものなら自然と軽いステップがふみたくなつて、そして一層赤い照明が二人の胸をかき燃してくれるとか、左党は麗人の酌でほろりとさせられるとかでもう平名物ができたような前人気。

おもちや特売
ニツコー

五日の〝子供の日〟に平駅前ニツコーデパートでは玩具サービス特売を行う、一例として三百五十円のところを九十円に…という破格的なもので大人用では十円のハンカチーフがお目見得人気をさらつている。

平市を表彰
優良県税納入で

平市は県税納入優良市町村として三日県庁県知事から表彰された。表彰式には市長代理で山岸税務課長が出席した。

白い羽根募金始る

一日から全国一斉にはじまつた〝白い羽根の運動〟〝赤十字募金に呼応して平市福祉事務所でも戸別募金目標を五十九萬二百六十円において各地区に割当てたが九日から前九時から正午まで、作品は各学校ごとに展覧会をひらいて一般父兄に公開する。は街頭募金を行う。白い羽根は一本十円以上である。

世の中を明るくする講演会
七日公会堂で

孝道敷団では七日午後一時と同七時からの昼夜二回平市公会堂で世の中を明るくする講演会を開く講師は「仏法と孝道」敷団統理岡野正道氏、「父母恩重経について」副統理岡野貫孝子女史で入場無料同敷団では毎週火曜日朝六時四十五分からラジオ福島を通じて熱益正法という世の中に光明を与える放送をしている。

七日八日 温泉神社祭礼
常磐市湯本鎮守温泉神社の例大祭は七、八の二日、御輿渡御、稚子行列、芸妓の手踊りなどが行われ年に一度のさつき祭りなので人出が予想される。

一周年記念行事を協議
青協文

常磐市青年文化協会の運営委員会は二日午後七時から湯本公民館でひらき一周年記念行事について協議した結果五日午後六時から公民館にスクエア・ダンスパーテイ、十五日水石山ハイキング、二十五日午後六時から定期総会をひらくことをきめた。

錦集 平餅 ハイキング
常磐市教育委員会互助会では五日水石山にハイキングを行う。

俳句会
常磐市湯本俳句研究会は七日午後六時から湯本公民館でひらき近作二句を持ちより鑑賞批評をする。

婦人学級を開設
湯本公民館

常磐市湯本公民館では七日午後六時から婦人学級開設打合会を開く女子、青年、婦人会、文協女子会員が集まり希望をまとめて時間配当カリキユラムの編成を行う。

傍聴するより傍見したいワ

○…千百四十五票という驚異的得票で平市議に当選した新人上坂昇氏はホウキ正に三十六才。旦玉のクリクリとした紅顔の美青年で彼の演説を聞いた若い御婦人連中は「ステキネー、頼もしいわネー」と大変な熱のあげ方、美男子上坂の市会登場で傍聴席には若いオナゴがワンサと押しかけるだろうとマチはもつぱらのウワサ。

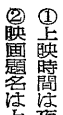
俺の票を盗んだッペ

○…オレの地盤から票を盗んだろうなんていきり立ち某氏の自宅まで押しかけた落選議員が常磐市にいるんだとか。とにかくもう一歩というところで惜敗したんだからあきらめがつかないんでしよう。寝てもさめても無念だつたんだろうけど結局戦争なんだから裏をかかれたつて仕方がないんだし押しかけてみたところではじまつた話じやあるまい、あきらめが何よりカンジン、明日という日もあるんだから。

家出を防止する平市のネオン

○…ネオンの花咲く大東京にあこがれて家出するネエちやんやアンちやんがめつきり減つたというハナシ。高い汽車賃をかけなくても平へ出ればふんだんに見られるからというのが理由だという。それが本当なら平市の商店街は店の宣伝を兼ねて家出防止にも大変な協力をしているワケでアル。

ハガキ大の名刺をつくつたら？



安所長の加藤金吾さん、

○…「喜怒哀楽を顔に示さぬ人間とならずんば人格者とは云い難し」とは識者の教訓なれど、この実行は容易にあらず。平市長選開票場に市選管委長として出席せる伊藤助役、開票寸前の異様な空気に包まれて顔面硬直、おだやかならぬ内心の動き顔に示したり。開票開始五十分後、場内アナウンス野崎、諸橋両候補いずれも千五百票を告げるや硬直せる顔面はサザ波を打つたが如く、馬腹のたゆとう如く。ピクリピクリとケイレンし眼さいケイケイとして人を射るが如し。しかれどもそれも束の間。八時四十分、野崎三千四百、諸橋四千四百と主君諸橋若干のリードを示せば、顔面の硬直徐々にやわらぎ、眼尻に安ドのシワほころぶ、しかして九時三十分、諸橋四千三百票と大きくリードを奪えば感極まつたが如く満面に微笑をたえ、傍らの秘書嬢をかえり見てニツコリとうなずく、なみ居る開票参観人、この様を注視して「みくもあらんか」とモソモソガヤガヤ、かくして助役、秘書嬢の喜び